

コメの生産の詳細は表 4-8 のとおりである。

表 4-8 プルサット州のコメ生産状況

(単位 : ha)

	2009 年 (計画)	2008 年 (実績)	2009 年 (実績)
IR 種	25,300	31,493	31,867
陸 稲	1,300	1,467	1,535
中 稲	28,800	29,464	29,123
晚 稲	32,900	23,082	20,940
浮 稲	9,700	13,304	14,582
合 計	98,000	98,810	98,047

出典 : プルサット州農業局統計より調査団作成

注 : 2009 年の合計の数値は MAFF 年次報告から作成した表 4-1 と異なっている。

#### 4-1-3 コンポンチュナン州

コンポンチュナン州は人口 47 万 2,341 人、年間降水量 1,449.51mm (2009 年) であり、主要作物の生産量は表 4-9 のとおりである。

表 4-9 コンポンチュナン州の主要作物の生産量 (2009-2010 年)

(単位 : t)

	雨 期	乾 期	合 計
コ メ	280,933	97,578	378,511
キャッサバ	3,875	672	4,547
サトウキビ	4,175	322	4,497
トウモロコシ	2,996	1,203	4,199
サツマイモ	2,315	545	2,860
リョクトウ	684	1,427	2,111
ピーナッツ	571	56	627

出典 : Annual Report for Agriculture, Forestry and Fisheries, 2009-2010 (MAFF)

#### 4-2 対象地域の優良種子生産

カンボジア全体においては、1999 年に AusAID によって設立されたカンボジア農業研究・開発研究所 (Cambodia Agricultural Research and Development Institute : CARDI) が農業試験研究の中心センターとして、水稻の原原種・原種・登録種子及び需要に応じた栽培用種子の生産・販売を行っているが、品質の高い種子の流通がうまく機能しておらず、農家は種子を何年も更新せずに使用していることが多い。バッタンバン州においては、国営の種子生産農場であるトゥルサムロン農業技術センターが優良種子を供給する機関として存在している。

トゥルサムロン農業技術センターは 1962 年に設立され、37 名の職員を抱えている。種子を生産している品種はすべて香米 (Phkar Roundorl、Phkar Roweath、Phkar Romcherng、CAR4、Raimu Chay) であり、生産量は、約 10kg/ha の原種を CARDI から購入し、約 3t 生産している。このうち 0.5t を保証種子として使用・販売し、残りの 2.5t は通常米として販売していることであつ

た。種子の販売価格は、原種：3.5米ドル/kg、登録種子：2,600リエル/kg、保証種子：2,000リエル/kgである。

また、バッタンバン州においては BRAND が支援していた 2つの種子生産グループ（バベル郡及びモン・ルセイ郡）、プルサット州においては 1つの種子生産グループ（ダムナック・アンピル地区）の活動が確認されている。それぞれの概要は以下のとおりである。本調査ではこのうちバベル郡及びダムナック・アンピル地区のグループに対し聞き取りを行った。バベル郡のグループについては、BRPC が CARDI から原種を取り寄せ、10t の契約栽培を行っている。

表 4-10 種子生産グループの概要

	バベル郡のグループ	モン・ルセイ郡のグループ	ダムナック・アンピル地区のグループ
活動地域	Knach Romeah コミューン Pray Sougha 村	Chrey コミューン Chong Samnay 村	ダムナック・アンピル地区
生産面積	約12ha	約8ha	0.52ha
参加農家数	20名	21名（うち 20名は ECOSORN によるトレーニングを受講済み）	3,142名（うち 1,590名が女性） ※参加農家数の定義はあいまいであり、種子を購入しているのみの農家も多数含まれる。
生産開始時期	2005年（2008年に ECOSORN がトレーニングを実施）	2009年（2008年に ECOSORN がトレーニングを実施）	1995年
栽培品種	PRD*、Riang Chey、Phkar Kney	PRD	PRD、Somaly、Sen Pidor、Phkar Malis
種子調達先	不 明	CARDI から原種を 3.5 米ドル/kg で購入。2010 年は 15kg/ha 換算で 120kg を購入予定。	CARDI から各品種 50kg ずつ購入。PRD は 7 米ドル/kg、それ以外は 5 米ドル/kg。
播種量	12kg/ha	17kg/ha (2009)、20kg/ha (2010、予定)	9.6kg/ha
種子販売価格	1,500 リエル/kg (PRD)	1,500 リエル/kg	2,400 リエル/kg
機材	不 明	脱穀機は ECOSORN から供与された。精選機はなし。	不 明
種子検査	2009 年は PDA 職員が実施。	実施していない。	PDA 職員が実施。
その他	・契約栽培において種子として認められなかったものの多くは倒伏による品質の劣化が原因。	・モン・ルセイ川からの灌漑水路はあるが、乾期の水量は少ない。そのため、早稲の作付けは雨が降り出す 4 月ごろとなり、雨期作の種子生産の作付けが遅れる可能性がある。	・Development Families Programme (DFP) という名前のグループ。 ・CIDA (カナダ) の支援があり、研修室と倉庫のある建物 (本会議の場) が建てられた。

出典：BRAND 専門家提供資料及び聞き取りから調査団作成

注：\*PRD= Phkar Roundorl

表 4-11 バベル郡種子生産グループの実績（2009 年）

品種	作付け		種子として認証	
	面積 (ha)	収穫量 (t)	面積 (ha)	収穫量 (t)
PRD	9.31	27.90	4.71	15.60
Riang Chey	2.64	12.40	2.64	12.40
Phkar Kney	0.16	0.50	0.00	0.00
計	12.11	40.73	7.35	28.00

出典：BRAND 専門家提供資料及び聞き取りから調査団作成

モン・ルセイ郡種子生産グループは種子生産を開始したのが 2009 年だったということもあり、対象は PRD のみであり、作付面積が 8.3ha、種子として認証されたのは 31.65t だったとのことである。

なお、農家が自主的に種子生産を行うことと、政策あるいは種子・品種保護に関する法律との整合性については、現段階では問題ないと確認した。種子法は 2005 年 8 月に制定されているものの、実効性が伴った法律にするためには 10 度程の閣僚会議令や大臣令が必要と考えられており、現在の MAFF の体制にかんがみて、それらが策定される見込みは当面ないと思われる。

#### 4－3 対象地域の収穫後処理と流通

対象地域におけるモミは、900～1,000 リエル/kg 程度で村の集荷業者または村レベルの精米業者によって集荷される。精米業者は集荷したモミを郡レベルの卸売業者または精米業者に販売し、そのモミは更にプノンペンや他州の卸売業者等へ出荷される。

脱穀されたモミは自家消費分を除いて十分に乾燥させずに販売されることが多い。その理由としては、乾燥に適した設備がないことだけでなく、乾燥させてモミの重量が減ることによる買い取り総額の低下を農家が危惧していることが挙げられる。集荷業者もこういった農家の行動を認識しており、モミの品質に対する疑念があるため安く買いたたくという悪循環が起こっている。モミの品質に関しては、水分の問題のみならず、品種が特定されておらず複数種が混ざっているという実態もある。一方で集荷業者も資金不足で収穫時期の大量集荷・貯蔵ができず、効率的な集荷・販売が行えないという問題を抱えている。タイやベトナムから直接買い付けに来ている業者もあり、地元の業者は整った設備をもつ海外の業者との競争力が低い。

また、基準となる精米の仕様が認識されておらず、多くのコメは、販売に際しても価格・品種・碎米率等が表示されていない。農家、精米業者ともに、品質に対する意識が低いうえに資金不足でなおさら状況を改善できていないというのが現状である。